

【概要】令和5年度 雫石町町民意識調査結果

第1章 調査概要

1. 調査目的

町の計画に対する、町民の意識の動向、町の施策、まちづくりに対する要望などを把握し、また、協働による住みよいまちづくりを推進していくための資料を取得する。

2. 調査内容

- (1) 調査地域 雫石町全域
- (2) 調査対象者 雫石町に在住する18歳以上80歳未満
- (3) サンプル数 455人
- (4) 抽出方法 無作為抽出
- (5) 調査方法 町統計調査員
- (6) 調査期間 インターネット
調査員による調査 R5. 6. 15~7. 13
- (7) 回収数 412人 (90.6%)

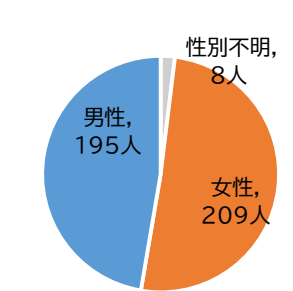
3. 主な調査項目

- (1) 回答者属性について
- (2) 第三次雫石町総合計画について
- (3) まちづくり・暮らしなどについて
- (4) 子育てについて
- (5) 自由記載欄について

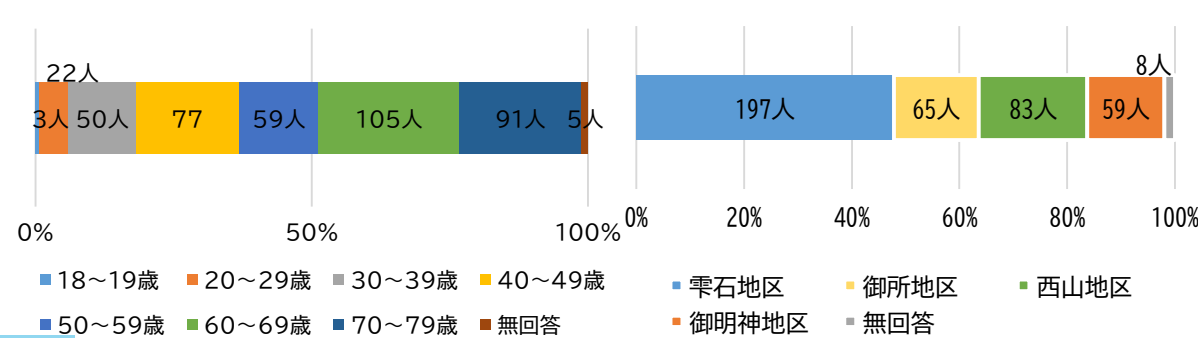
第2章 調査結果

1. 回答者属性

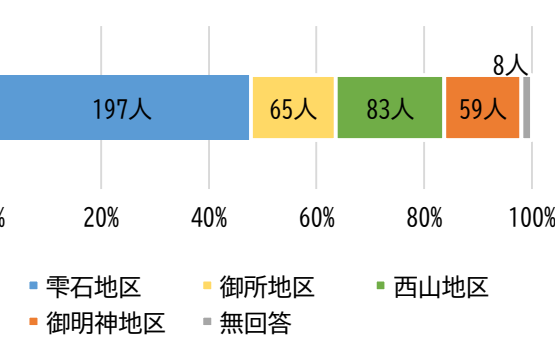
(1) 回答者性別



(2) 回答者年齢



(3) 回答者居住地域



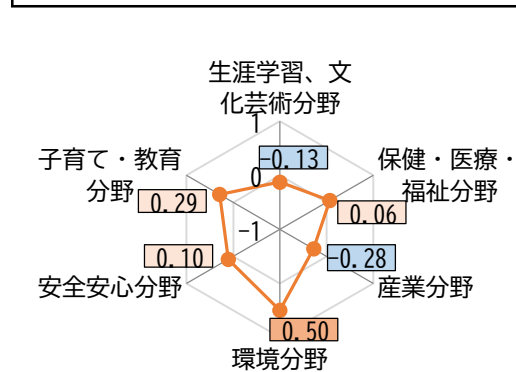
2. 満足度・需要度について

(1) 満足度について (全体)

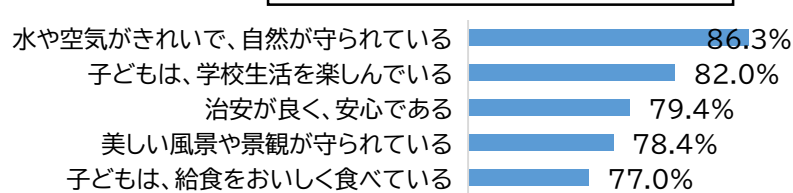
第三次雫石町総合計画の各施策に関連する調査項目の満足度について、平均評定値※1の分野毎の平均をみると、**環境分野が最も高い値(0.50)**となっており、次いで子育て・教育分野が高い値(0.29)となっている。生涯学習、文化芸術分野と産業分野は、マイナスの値となっており、「満足していない」という意見が過半数を超えている状態となっている。

調査項目の満足度について、「**水や空気がきれいで、自然が守られている**」「**子どもは、給食をおいしく食べている**」「**治安がよく、安心である**」の割合が高い一方で、「**外国語の歴史や文化に親しむ機会がある**」「**町内で働くことができる雇用環境が整っている**」などに対する満足度が低い状態である。

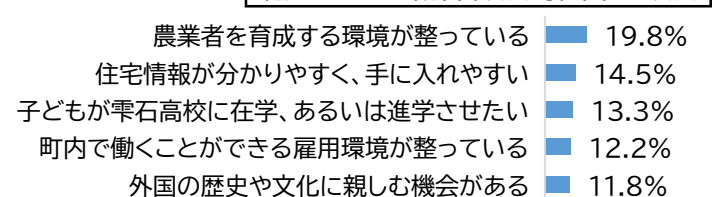
平均評定値による満足度の比較 (分野毎)



満足している割合(項目毎)上位5項目



満足している割合(項目毎)下位5項目

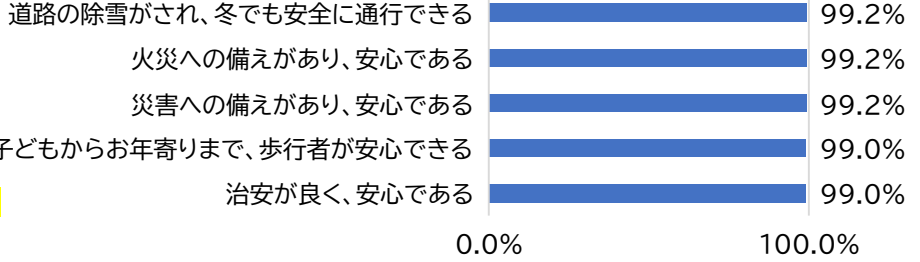


※1 平均評定値…イメージ等、通常は数値的評価することができないものを定量的に評価するため、回答を得点化(「**そう思う**」を+2点、「**まあそう思う**」を+1点、「**あまりそう思わない**」を-1点、「**そう思わない**」を-2点、「**分からない**」を0点に)し、この平均を求めたもの。したがって、+2点に近いほど「肯定(好意的)」、逆に-2点に近いほど「否定(非好意的)」であり、プラスの数値の場合は肯定的な回答が否定的な回答を上回っている状態を示す。

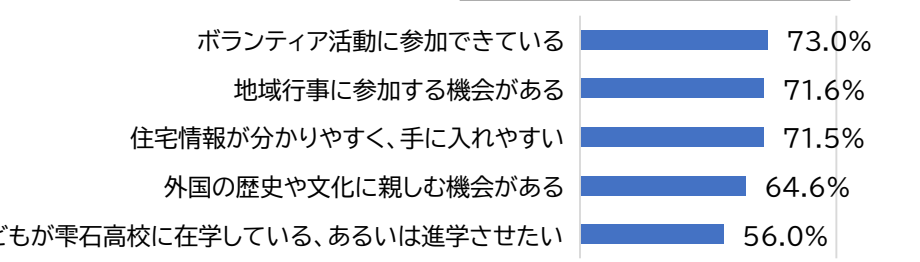
(2) 重要度について (全体)

重要度の設問について、「非常に大切である」「大切である」と回答した人の割合の合計値(重要度割合)が高い順にみると、「**道路の除雪がされ、冬でも安全に通行できる**」と「**火災への備えがあり、安心である**」が**99.2%**と最も高くとなっているほか、**50項目中35項目で90%を超える高い割合**となっている。

一方、「子どもが雫石高校に在学している、あるいは進学させたい」は56.0%と最も低くなっており、次いで「外国の歴史や文化に親しむ機会がある」が64.6%となっている。



重要度割合(項目毎)下位5項目



満足度と重要度の偏差値※2の散布図について

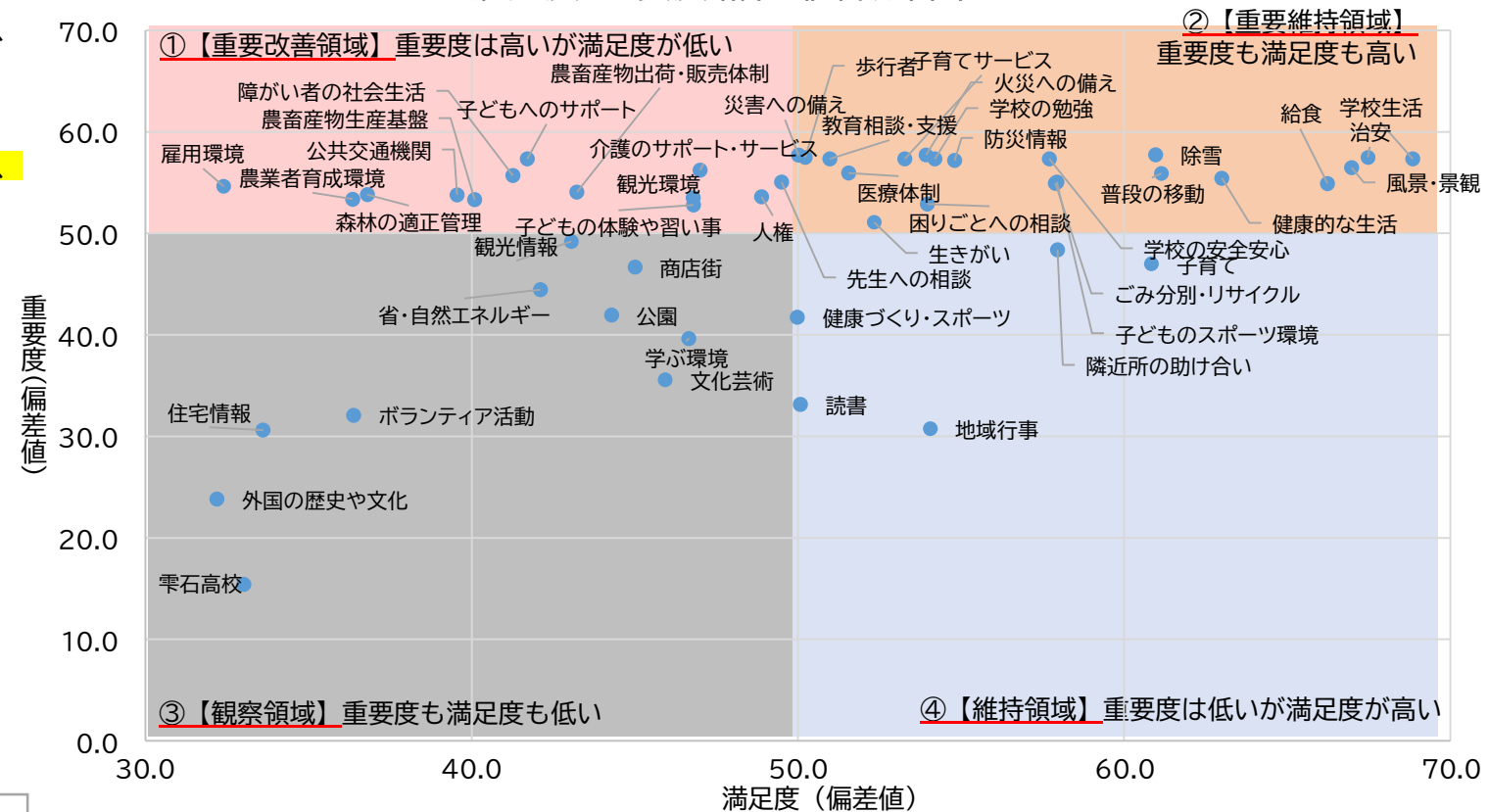
調査項目に対する重要度「**そう思う、まあそう思う**」、満足度「**非常に大切、大切**」を偏差値として数値化して、町民の意識においてそれぞれの項目がどのような位置にあるかを表したものの。

- ①重要改善領域 …重要度は高いが満足度が低い領域。
- ②重要維持領域 …重要度も満足度も高い領域。
- ③観察領域 …重要度も満足度も低い領域。
- ④維持領域 …重要度は低いが満足度が高い領域。

重要改善領域では、優先的に改善に取り組む必要があると思われる一方、観察領域や維持料においては、優先順位をつけながら見直し等が必要。

※偏差値は今回の調査結果内の比較であることに注意が必要であるほか、左下の観察領域にあっても、町として推進する必要がある場合があり、例えば「省・自然エネルギー」や「雫石高校」の項目のように、町民の意識とギャップがある場合においても注意が必要となっている。

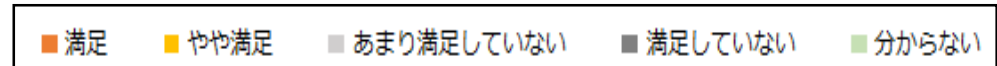
満足度・重要度(偏差値)散布図



※2 偏差値…様々な項目の中でどのくらいの位置にいるかを表す数値で、平均点を偏差値50になるように返還し、その基準からどのくらい高いまたは低い点数だったかを表す数値。

【概要】 令和5年度 雫石町町民意識調査結果

凡例



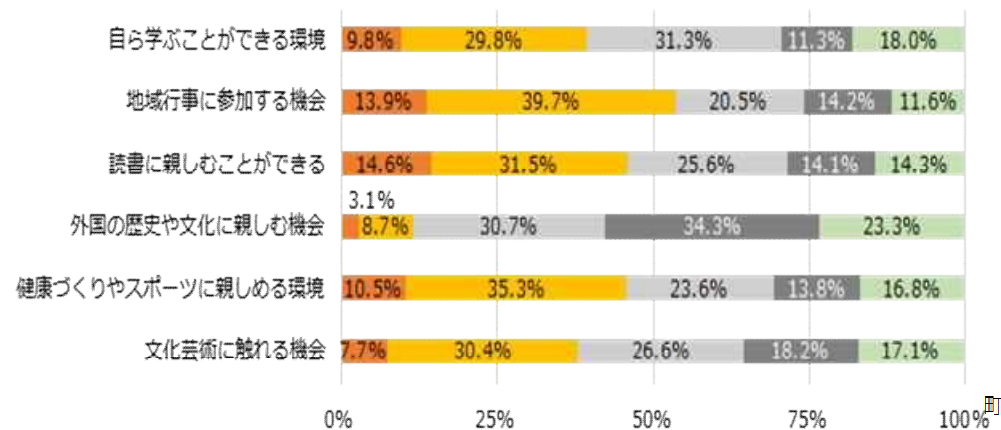
第2章 調査結果

3. 各設問について

第三次雫石町総合計画による各施策に取り組み、協働による住みよいまちづくりを進め、町に愛着を持ち、将来にわたって住み続けたい、今後も子育てしていきたいと多くの町民が思うことが重要であることから、関係する設問について記載する。

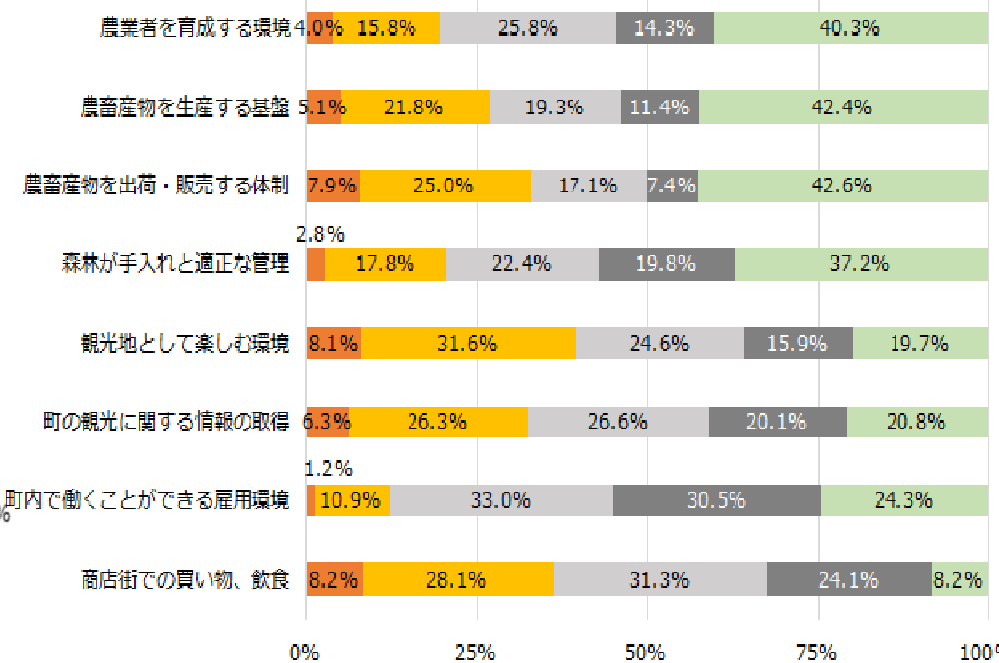
「生涯学習、文化芸術分野」について

満足度



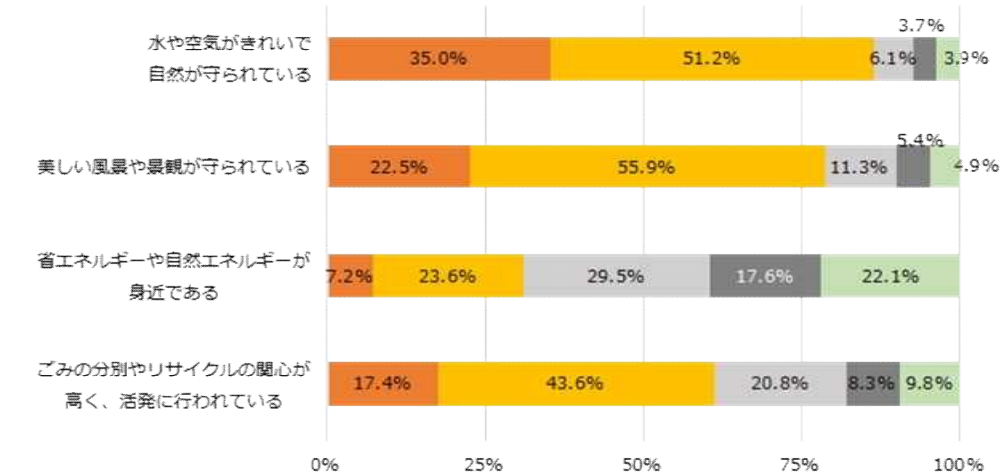
「産業分野」について

満足度



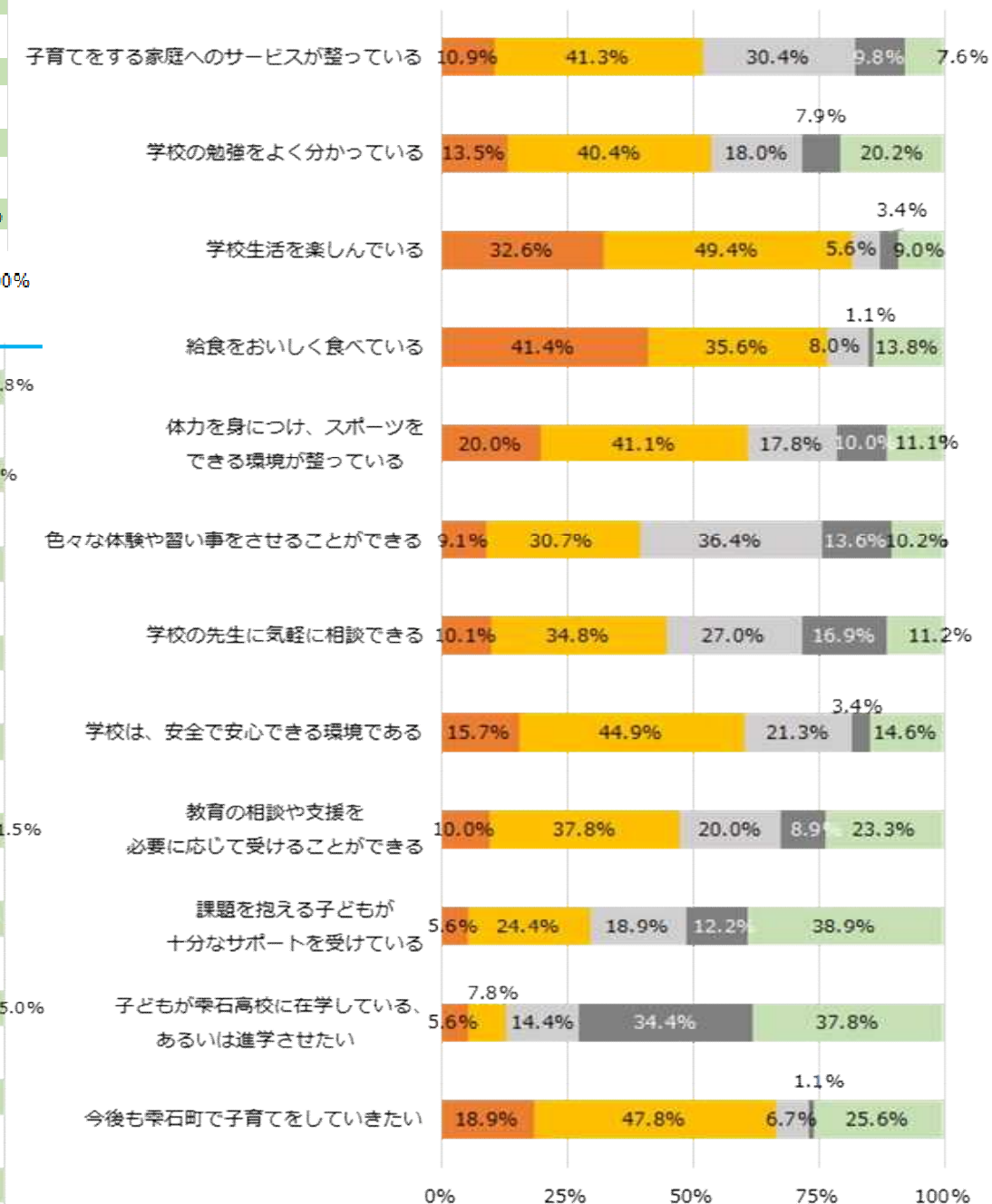
「環境分野」について

満足度



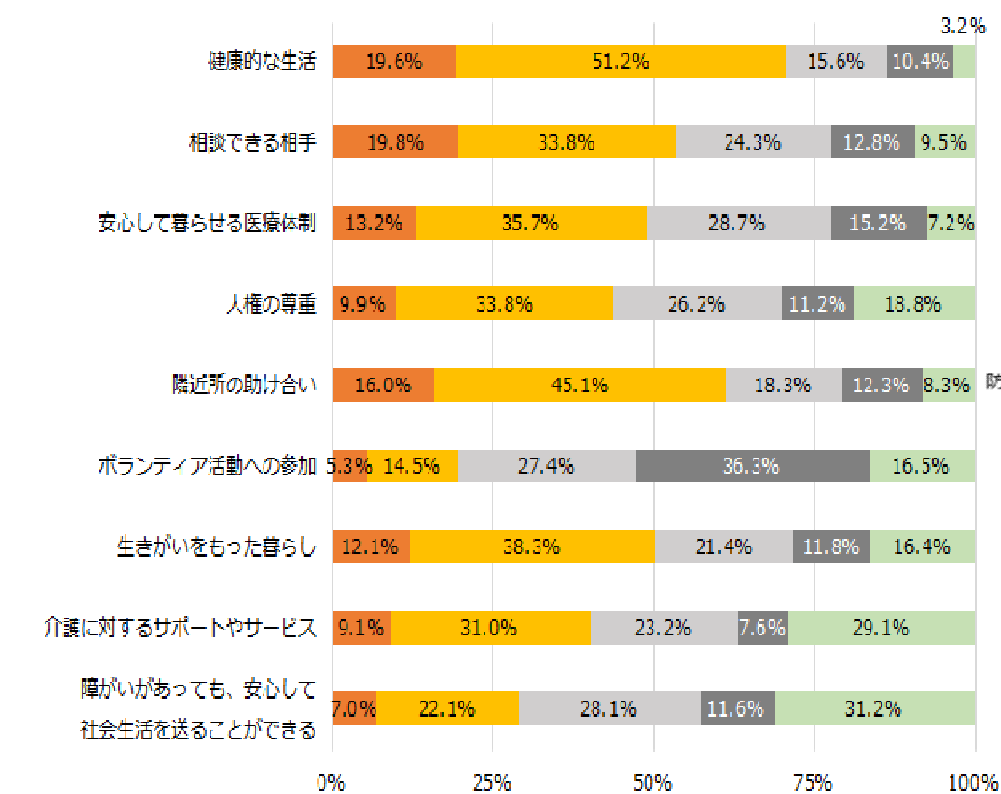
「子育て・教育分野」について

満足度



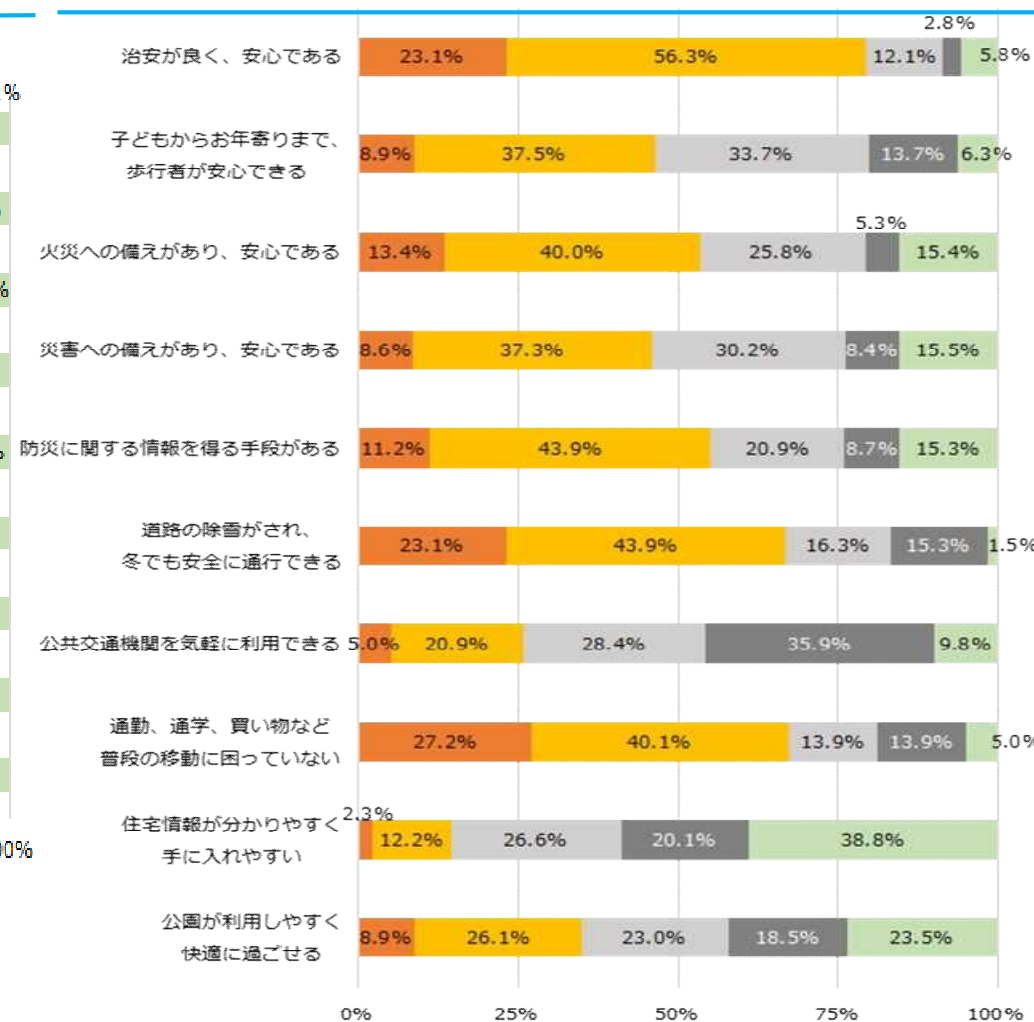
「保健・医療・福祉分野」について

満足度



「安全安心分野」について

満足度



【概要】 令和5年度 雫石町町民意識調査結果

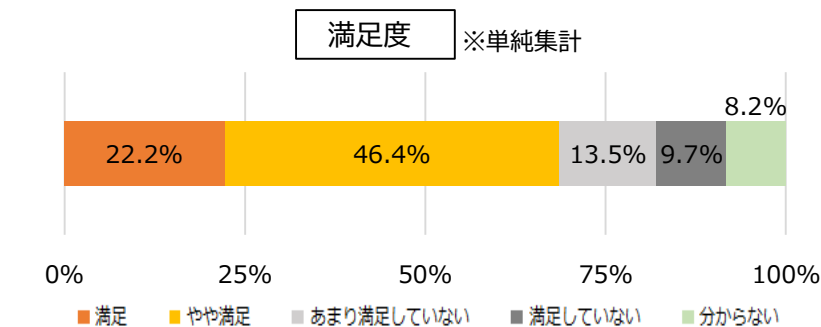
第2章 調査結果

3. 各設問について

第三次雫石町総合計画による各施策に取り組み、協働による住みよいまちづくりを進め、町に愛着を持ち、将来にわたって住み続けたい、今後も子育てをしていきたいと多くの町民が思うことが重要であることから関係する設問について記載する。

「まちに愛着がある」について

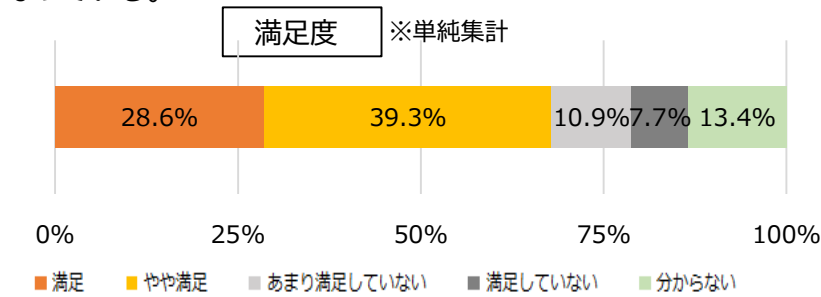
単純集計では、「満足」「やや満足」の割合は**68.6%**となっているが、属性別にみると、**18～29歳男性は「満足」「やや満足」が91.7%**と最も高く、**50～59歳男性は「あまり満足していない」「満足していない」が37.5%**と満足度が最も低くなっている。



属性別 (クロス集計)	性別	性別×年齢別	満足度			
			満足	やや満足	あまり満足していない	満足していない
全体			22.2%	46.4%	13.5%	9.7%
性別	男性		24.0%	43.8%	12.5%	11.5%
	女性		21.3%	48.5%	14.4%	7.9%
	性別不明		0.0%	57.1%	14.3%	14.3%
性別×年齢別	男性	18～29歳	33.3%	58.3%	0.0%	0.0%
		30～39歳	28.1%	46.9%	12.5%	9.4%
		40～49歳	21.1%	44.7%	7.9%	13.2%
		50～59歳	8.3%	41.7%	12.5%	25.0%
		60～69歳	30.2%	32.1%	20.8%	7.5%
		70～79歳	21.2%	54.5%	9.1%	12.1%
	女性	18～29歳	33.3%	41.7%	8.3%	16.7%
		30～39歳	5.6%	44.4%	27.8%	5.6%
		40～49歳	16.7%	38.9%	19.4%	13.9%
		50～59歳	12.5%	53.1%	21.9%	6.3%
		60～69歳	16.3%	57.1%	10.2%	6.1%
		70～79歳	35.2%	48.1%	7.4%	5.6%

「将来にわたって雫石町に住み続けたい」について

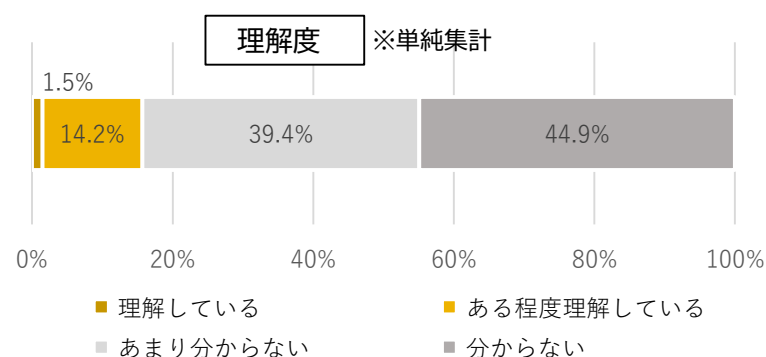
単純集計では、「満足」「やや満足」の割合は**67.9%**となっており、属性別にみると、**18～29歳男性は「満足」「やや満足」が83.4%**と最も高く、**30～39歳女性は「あまり満足していない」「満足していない」が50.0%**と満足度が最も低くなっている。



属性別 (クロス集計)	性別	性別×年齢別	満足度			
			満足	やや満足	あまり満足していない	満足していない
全体			28.6%	39.3%	10.9%	7.7%
性別	男性		27.6%	40.1%	12.0%	6.3%
	女性		29.6%	39.4%	8.9%	8.9%
	性別不明		28.6%	14.3%	42.9%	14.3%
性別×年齢別	男性	18～29歳	16.7%	66.7%	8.3%	0.0%
		30～39歳	34.4%	37.5%	15.6%	3.1%
		40～49歳	21.1%	44.7%	10.5%	7.9%
		50～59歳	12.5%	25.0%	20.8%	16.7%
		60～69歳	39.6%	34.0%	9.4%	3.8%
		70～79歳	24.2%	48.5%	9.1%	6.1%
	女性	18～29歳	16.7%	58.3%	0.0%	16.7%
		30～39歳	5.6%	27.8%	33.3%	16.7%
		40～49歳	16.7%	38.9%	8.3%	13.9%
		50～59歳	25.0%	40.6%	15.6%	9.4%
		60～69歳	34.7%	42.9%	4.1%	4.1%
		70～79歳	45.5%	36.4%	3.6%	5.5%

「協働についての理解度」について

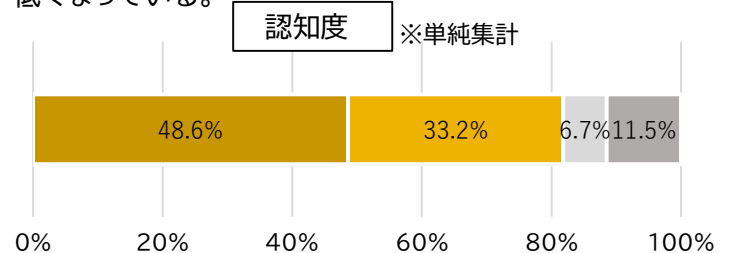
単純集計では、「理解している」「ある程度理解している」の割合は**15.7%**となっており、属性別にみると、**18～29歳女性が27.0%**と最も高く、**30～39歳女性は「あまり分からない」「分からない」が100%**と理解度が低くなっている。



属性別 (クロス集計)	性別	性別×年齢別	理解度			
			理解している	ある程度理解している	あまり分からない	分からない
全体			1.5%	14.2%	39.4%	44.9%
性別	男性		1.1%	14.2%	38.4%	46.3%
	女性		2.0%	14.7%	40.7%	42.6%
	性別不明		0.0%	0.0%	28.6%	71.4%
性別×年齢別	男性	18～29歳	0.0%	16.7%	33.3%	50.0%
		30～39歳	0.0%	3.1%	34.4%	62.5%
		40～49歳	0.0%	7.9%	23.7%	68.4%
		50～59歳	0.0%	12.0%	40.0%	48.0%
		60～69歳	3.8%	19.2%	46.2%	30.8%
		70～79歳	0.0%	25.8%	48.4%	25.8%
	女性	18～29歳	0.0%	41.7%	8.3%	50.0%
		30～39歳	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%
		40～49歳	0.0%	5.6%	33.3%	61.1%
		50～59歳	6.1%	15.2%	36.4%	42.4%
		60～69歳	4.1%	12.2%	42.9%	40.8%
		70～79歳	0.0%	21.4%	55.4%	23.2%

「シティプロモーションの認知度」について

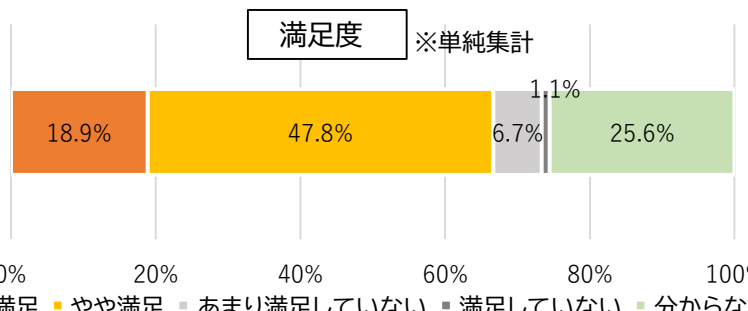
単純集計では、「知っている」「聞いたことがある」の割合は**81.8%**となっており、**18～29歳女性は「知っている」「聞いたことがある」が100%**と最も高く、**18～29歳男性は「あまり聞いたことがない」「知らない」が33.3%**と認知度が最も低くなっている。



■ 知っている ■ 聞いたことがある ■ あまり聞いたことがない ■ 知らない

「今後も雫石町で子育てをしていきたい」について

単純集計では、「満足」「やや満足」の割合は**66.7%**となっており、**18～29歳女性は「満足」「やや満足」が100%**と最も高く、**60～69歳男性と50～59歳女性は「あまり満足していない」「満足していない」が14.3%**と満足度が最も低くなっている。



■ 満足 ■ やや満足 ■ あまり満足していない ■ 満足していない ■ 分からない

4. 関係性について(相関※3係数※4)

各設問の満足度の相関について(上位5項目)

「町に愛着がある」「将来にわたって雫石町に住み続けたい」「今後も雫石町で子育てをしていきたい」の3項目はそれぞれ相関関係にある。

※3 相関…一方が変化すれば他方も変化するように相互に関係していること。例えば、「町に愛着がある」と「地域行事に参加する機会がある」とは相関関係にあり、「まちに愛着がある」の満足度が上がれば「地域行事に参加する機会がある」の満足度も上がる関係にある。

※4 相関係数…ある変数の大小がほかの変数の大小に結びついているかという相関関係を分析することによって得られた相関の強さを表す値のこと。因果関係を表すものではなく、2つの変数の関係の強さを表すもの。
相関係数の絶対値 【相関がない】0～0.2 【弱い相関】0.2～0.4 【相関】0.4～0.7 【強い相関】0.7～1

属性別 (クロス集計)	性別	性別×年齢別	認知度			
			知っている	聞いたことがある	あまり聞いたことがない	知らない
全体			48.6%	33.2%	6.7%	11.5%
性別	男性		41.1%	35.8%	7.9%	15.3%
	女性		56.9%	29.9%	5.4%	7.8%
	性別不明		14.3%	57.1%	14.3%	14.3%
性別×年齢別	男性	18～29歳	33.3%	33.3%	8.3%	25.0%
		30～39歳	46.9%	34.4%	9.4%	9.4%
		40～49歳	47.4%	34.2%	5.3%	13.2%
		50～59歳	32.0%	44.0%	8.0%	16.0%
		60～69歳	40.4%	38.5%	3.8%	17.3%
		70～79歳	38.7%	29.0%	16.1%	16.1%
	女性	18～29歳	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
		30～39歳	66.7%	16.7%	5.6%	11.1%
		40～49歳	50.0%	30.6%	11.1%	8.3%
		50～59歳	45.5%	33.3%	3.0%	18.2%
		60～69歳	63.3%	28.6%	2.0%	6.1%
		70～79歳	57.1%	32.1%	7.1%	3.6%

※特徴を捉えやすいように「無回答」は非表示としている。

属性別 (クロス集計)	性別	性別×年齢別	満足度			
			満足	やや満足	あまり満足していない	満足していない
全体			18.9%	47.8%	6.7%	1.1%
性別	男性		17.9%	46.2%	2.6%	2.6%
	女性		20.8%	50.0%	8.3%	0.0%
	性別不明		0.0%	33.3%	33.3%	0.0%
性別×年齢別	男性	18～29歳	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		30～39歳	23.1%	46.2%	0.0%	0.0%
		40～49歳	15.4%	61.5%	0.0%	7.7%
		50～59歳	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		60～69歳	14.3%	42.9%	14.3%	0.0%
		70～79歳	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	女性	18～29歳	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
		30～39歳	10.0%	70.0%	10.0%	0.0%
		40～49歳	10.5%	57.9%	10.5%	0.0%
		50～59歳	28.6%	42.9%	14.3%	0.0%
		60～69歳	50.0%	16.7%	0.0%	0.0%
		70～79歳	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%

※特徴を捉えやすいように「分からない」「無回答」は非表示としている。

「町に愛着がある」

項目	相関係数	満足度
将来にわたって雫石町に住み続けたい	0.681	67.9%
今後も雫石町で子育てをしていきたい	0.521	66.7%
介護に対するサポートやサービスを十分に受けることができる	0.401	37.3%
子どもからお年寄りまで、歩行者が安心できる	0.394	48.9%
農業者を育成する環境が整っている	0.382	36.3%

「将来にわたって雫石に住み続けたい」

項目	相関係数	満足度
町に愛着がある	0.681	68.6%
今後も雫石町で子育てをしていきたい	0.562	66.7%
学校は、安全で安心できる環境である	0.409	46.0%
町役場に色々な相談をしやすい	0.351	48.9%
子どもからお年寄りまで、歩行者が安心できる	0.330	48.9%

「今後も雫石町で子育てをしていきたい」

項目	相関係数	満足度
将来にわたって雫石町に住み続けたい	0.562	67.9%
町に愛着がある	0.521	68.6%
町の情報や手続きが手に入れやすく、分かりやすい	0.438	47.8%
教育の相談や支援を必要に応じて受けることができる	0.422	75.0%
地域行事に参加する機会がある	0.422	33.6%

※特徴を捉えやすいように「無回答」は非表示としている。